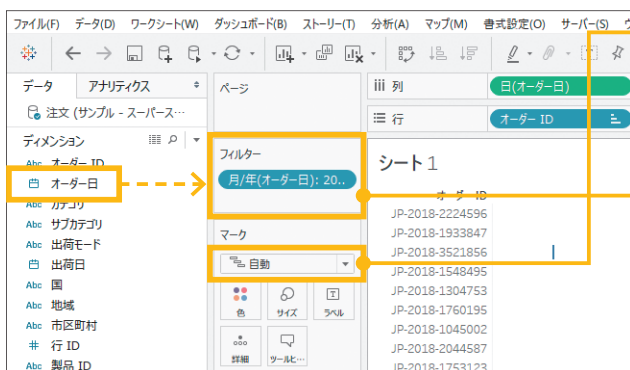


- 1 横軸は連続で表示します。[データ] ペインから「オーダー日」を右クリックしながら [列] にドロップし、開いた画面で連続を表す緑色の「日(オーダー日)」を選択します。
- 2 [OK] をクリックして画面を閉じます。
- 3 [データ] ペインから「オーダーID」を [行] にドロップし、開いた画面で [すべてのメンバーを追加] を選択します。
- 4 [データ] ペインから「オーダー日」を右クリックしながら [行] にドロップし、開いた画面で「オーダー日(不連続)」を選択します。



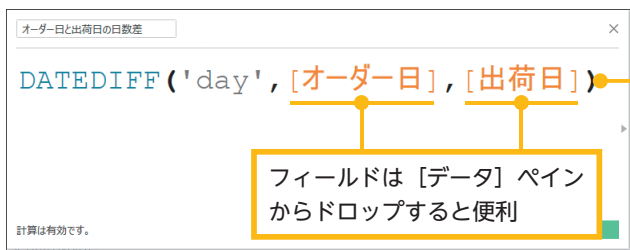
5 [マーク] カードの [マーク] タイプが自動で「ガントチャート」が選択されていることを確認します。

6 [データ] ペインから「オーダー日」を [フィルター] にドロップし、[年/月] > [次へ] > [2018年12月] > [OK] をクリックします。Tableau Server・Tableau Onlineの場合は、スライダーで日付の範囲を選択します。

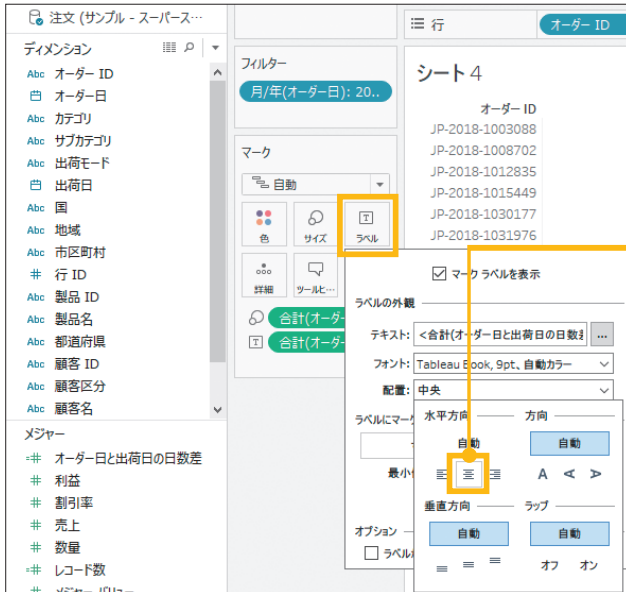
7 メニューバーから [分析] > [計算フィールドの作成] をクリックします。

8 「オーダー日と出荷日の日数差」という名前に変更し、DATEDIFF関数を用いて図のように式を組み立てます。チャートの棒の長さとして使います。

9 [OK] をクリックして画面を閉じます。



紙面の都合上、本書では関数についてのこれ以上詳細な説明は省きます。より詳しく知りたい方は、Tableauのヘルプで「関数」をキーワードに検索してみてください。



10 [データ] ペインから、作成した「オーダー日と出荷日の日数差」を右クリックしながら [マーク] カードの [サイズ] にドロップし、開いた画面で [平均] をクリックします。

11 日数を棒に表示します。「オーダー日と出荷日の日数差」を右クリックしながら [マーク] カードの [ラベル] にドロップし、開いた画面で [平均] をクリックします。

12 [マーク] カードの [ラベル] をクリックし、[配置] の [水平方向] を [中央] にします。これは Tableau Desktop でできる機能です。

13 出荷までの日数は出荷モードが関係するので、出荷モードの情報も付与します。[データ] ペインから [出荷モード] を [マーク] カードの [色] にドロップします。

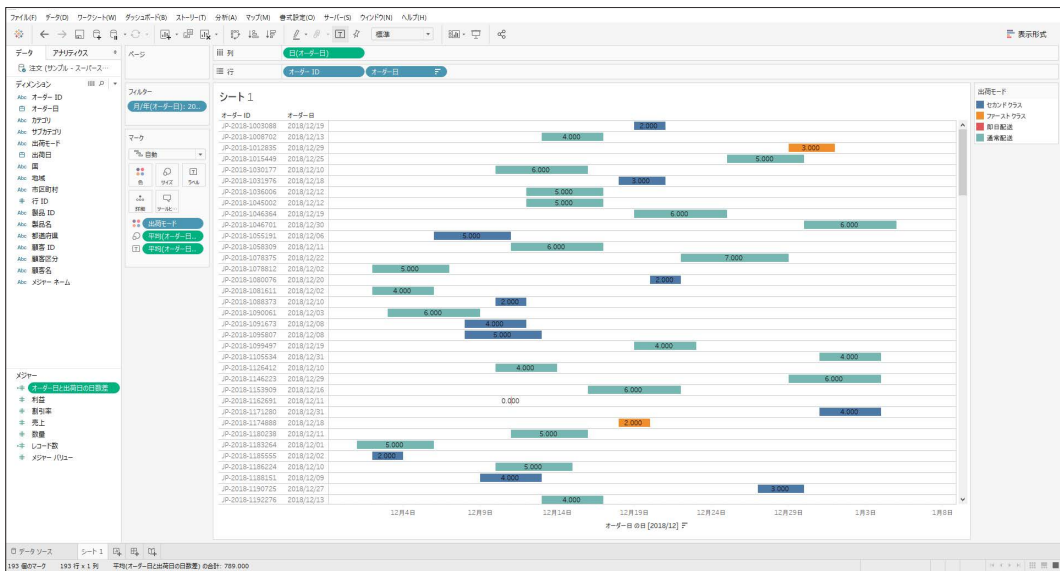


図2.3.3 作成したガントチャート

チャートの作成